

令和2年度事業計画書

当財団も設立から27年目です。これもひとえに多くの方々の当財団へのご支援、ご声援の賜物です。昨年度は思いもかけず、保護者からの絵画引渡し請求に関する裁判まで行うこととなりました。市丸理事長のご尽力のもと和解成立で結審をしましたが、学校と保護者、児童と学校、財団と学校とそれぞれの関係性が複雑多様化してきています。しかしながら、次世代の子供たちへの美術教育を通じた側面支援のコンセプトは変わることなく継続して参ります。さらなるご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

幼児画・小学校児童画展助成及び顕彰事業

I…・幼児対象

- 1) 福岡県幼児画展（主催 福岡県幼児造形教育研究会・西日本新聞社）に対し、活動を助成するため第26回の援助（助成金75万円予定）を行います。

II…・小学校対象

- 1) 福岡県小学校児童画作品展（主催 福岡県小学校図画工作教育研究会）に対し、活動推進助成のため第28回援助（直接助成金35万円・間接助成金約60万円予定）総額約95万円を行い、優秀な16校に松本文化芸術振興財団賞として賞状・ブロンズ盾・筒を贈ります。
- 2) 特選作品受賞者に記念品（30年度から受賞者834名のそれぞれのオリジナル作品3枚にスタンドケース付）を贈呈します。
また、発送作業については例年通りですが、福岡市・福岡（福岡市を除く福岡近郊）・北九州市・筑後・筑豊（北九州近郊・筑豊・京筑を含む）地区となっており、配布する先生たち（31年度実績404校）がスムーズに作業できるようにより細分化して配布いたします。

美術展事業：貸出管理運営事業

- 1) 第25回福岡県幼児画展の台紙貼り付け作業を行い、収蔵作業を行います。

- 2) 平成 30 年度第 67 回福岡県小学校児童画作品展の台紙貼り付け作業を行い、収蔵作業を行います。
- 3) 絵画データベースシステムに平成 31 年度福岡県小学校児童画作品展特選作品（834点）と第 25 回福岡県幼児画展特別賞及び特選作品（150点）のデータ情報入力を行います。以前比べ格段に作業効率が良くなりました
- 4) 小学校の先生方がメインになりますが、例年に引き続き収蔵作品の貸出管理を行います。

美術展事業：インターネットこども美術館ふくおか事業

- 1) 福岡県小学校児童画作品展特選作品の画像入力は専門家の撮影画像データを、また福岡県幼児画展の作品は、当財団でオリジナル撮影した画像データを、インターネットデータベースシステムに追加登録いたします。
- 2) 『インターネットこども美術館ふくおか』のホームページ掲載を行っておりますが、平成 31 年度の特選受賞者の画像及び情報追加更新で収蔵作品数は、約 25,000 点となります。
- 3) 29 年度よりパナソニックシステムワーク社と共に着手しておりました作品の検索システムが完成しております。本システムは CMS（Contents management system）を導入し検索システムのみならず、外部向けの HP（Home page）と一体構築したより運営しやすいシステムとなりました。費用は特定資産を取り崩し運用いたしました。

今年度も上記の幼児画・小学校児童画展助成及び顕彰事業：貸出管理運営事業：インターネットこども美術館ふくおか事業の四つの活動を柱に執り行って参ります。